

令和元年度（第6回）社会教育委員会議 会議録

- 1 開催日時 令和2年3月16日（月） 14時00分～15時30分
 - 2 開催場所 青少年女性センター 大会議室
 - 3 出席委員 熊谷委員、田上委員、西村委員、後藤委員、高瀬委員、山本委員、徳田委員、鹿多委員、岡本委員、和田委員、山尾委員（11名）
 - 4 欠席委員 川尻委員、佐伯委員、田中委員
 - 5 出席職員 小南教育長、山本教育指導部長、杉本教育指導部次長、神吉教育指導部参事、福島社会教育・スポーツ振興課長、境学校教育課長、尾崎学校教育ユニット推進担当課副課長、井上学校教育課ユニット推進係指導主事、社会教育・スポーツ振興課（大山担当課長、松本公民館統括担当、尾崎地域家庭教育係長、藤本書記）
 - 6 傍聴者 0名
 - 7 議事要旨
- 開会 14時00分
委員長あいさつ、教育長あいさつ

（協議事項）

- 1 学校・家庭・地域の連携について
（学校教育課より学校運営協議会について説明）

委員

志方ユニットの委員として活動している。地域は学校のために何ができるのか、学校は地域に何を求めるのか、という意見交換はまだできていない。今後調整が必要。

委員

地域コーディネーターとは、具体的にどういう立場の方なのか。

学校教育課ユニット推進係

学校と地域とをつなぐ役割の方。加古川市には19名いる。

委員

学校運営協議会は何名で組織されているのか。

学校教育課ユニット推進係

1つの学校園で組織される場合は10名以内、複数の学校園で組織される場合は、協議して決めることとなっている。（現在、志方ユニットは20名）

委員

協議会委員の中で、保護者代表、地域代表等のバランスはどのようになっているのか。

学校教育課担当課副課長

協議会により違いはあるが、保護者代表が1～2名、町内会や関係団体が半数近くを占めている。

委員

学校運営協議会の役割として、「教職員の任用に関して、教育委員会規則に定める事項について、教育委員会に意見を述べることができる」という内容が含まれていないのはなぜか。

学校教育課担当課副課長

同条を定めることにより、教職員への個人批判が大きくなることが懸念されていたため、学

校運営協議会制度が普及しなかった。そのため、法律としても必須の条項ではなくなった。当市においては、学校・家庭・地域が連携することに重点を置き、協議会を設立したため、同条は除いている。

委員

教育行政が主導になっており、地域と対等でないように感じる。本音が聞けない協議会になってしまっているように思う。批判ではなく、住民が先生を守っていくためにも、現場の本音を語り合える会でなければならない。地域の実情が変わっている中で、協働だけではなく地域を創る働きかけが大切である。

委員

自分が地域コーディネーターをしている中で、学校と地域のお互いが見えることが大切であると感じた。地域が協力して行事を作り上げ、そこに子どもたちが参加する、という形を作っていきたいと思っている。その反対に、学校のボランティアとして地域の方が参加することもある。子どもが減り、地域と子どもが出会える場所が減っている。

委員

今後4大都市圏に人口が集中するとテレビで見た。子どもたちが町の大人や文化を目にする機会を作ることが大切だと思う。SDGs（持続可能な開発目標）を取り入れてもらいたいと思う。

委員

一部の方のみが地域に参加しているのが現状。周りの人が理解者になるかが大きなポイントになると思う。活動をするだけでなく、根底のあり方を協議する会議になればと思う。

委員

子どもが小学生のとき、「おやじの会」という会があった。保護者やOBの協力のもと、子どもたちに餅つき等の経験をしてもらっていた。これからも関係団体と連携し、楽しく活動していくことができればと思う。

委員

学校からの要望により、自治会の有志が集まりボランティアをしたが、いつものメンバーが集まっていた。様々な活動をしていると、「子どもたちも顔を覚えてくれて嬉しい」という声もある一方で、保護者の負担を増やさないで欲しいという声もある。保護者の意識を変えていくことが大切であると思う。

委員

地域と学校が話をする機会が大切であると思う。

委員

公民館の高齢者大学において、年に1回小学生と触れ合う機会がある。子どもたちにとって、普段あまり経験のない方との交流で、とても好評である。ともに触れ合う機会はとても大切だと思う。どこまで踏み込んで良いのかが分からないが、可能な限り協力していきたい。

委員

10年ほどの間に保護者の意識も変わっている。次の担い手をどう育てていくかが課題であると思う。昔と同じやり方では育っていかないように思う。

委員

様々な活動において、高齢の方が多い。若い町内会長からは、「行事を減らすことも考えてほしい」と言われたことがある。若い方にも、是非運営協議会に入っていたきたいと思う。

- 2 令和2年度社会教育委員会議について
（社会教育・スポーツ振興課地域家庭教育係長より説明）
意見なし

（報告事項）

- 1 コロナウイルス感染症による社会教育施設等の運用について
（社会教育・スポーツ振興課地域家庭教育係長より報告）

（その他）

特になし

- 閉会 15時30分
岡本副委員長あいさつ

以上